

# あがまち

## 議会だより



日本一のさいの神となるか!! (阿賀の里)

### 元課長収賄罪で逮捕起訴 前長谷川町長辞職!!

昨年10月23日、元企業課長が収賄容疑で逮捕、日を追うごとに事件が拡がりを見せている。どこまで拡がるのか、全く状況がつかめていないのが現状である。



事件の元となった浄水施設

この事件を期に前町長が、度重なる職員の不祥事に対し責任をとって辞職、年末の町長選挙となり、町民にとって思いもよらぬ、また忘れられない年になったと思いがた。議員も前議長は1月17日、収賄事件の経過、入札制度の改善、職員の綱紀粛正を議題とし、全員協議会を開催。事件の温床となった入札制度の見直しを中心とし、入札方式、入札監視委員会、の設置案、指名審査委員会の改定等、予定時間を超過した協議となった。

### 新議員紹介



清田議員



佐藤議員

・産業建設常任委員  
人権擁護委員の紹介

※杉崎丈男

阿賀町平堀8-19

※佐藤道代

阿賀町豊川乙141

### 請願及び陳情

- ◎森林・林業、木材関連産業政策と国有林野業の健全化を求める意見書  
提出議員 渡部英夫 (採択)
- ◎全国森林環境税の創設を求める意見書  
提出議員 波田野泰博 (採択)
- ◎品目横断的経営安定対策と米価下落対策にかかわる意見書  
提出議員 伊藤武一 (採択)
- ◎最低保障年金制度の実現を求める意見書  
提出議員 薄 徹弥 (採択)
- ◎難病医療費適用範囲、見直しに関する意見書  
提出議員 神田八郎 (採択)



初代広報委員の編集模様

### ◎建設工事請負契約

◎森林居住環境整備事業

林道根元山開設工事

契約金額、5,328万円

契約先、株式会社巴山組

### 編集室より

昨年とうとう変わり、おだやかな新年を迎えることができました。今までの人生でこんな暖かい冬は始めてである。幼い頃、あの積雪体験はどこか違った国であったかのようだ。スキー場関係、除雪関係、冬物商品を扱っている人達にとっては、いたたまれない心境であると思う。ある程度の積雪がなければ、春先からの農作物等にも影響が出てくるはず。

過去の統計では、年間降雨量は、ほぼ一定とのこと、これから先、集中豪雨などがないことを願っている。(山口)

### 編集委員会

- 議長 遠藤 信一
- 委員長 山口 周
- 委員 山 弘
- 委員 宮 英
- 委員 渡 部
- 委員 佐 久
- 委員 猪 間
- 委員 土 屋
- 委員 勝 則
- 委員 一 夫

### 主な内容

新年のあいさつ	2P
委員会報告	3P
一般質問 14議員	4~17P
区長の意見・提言(合川区・菱潟区)	18P
特集(伝統・文化・史跡) 三川・津川	19P

※古紙配合率100%の再生紙を使用しています。



発行：阿賀町議会 ☎0245-92-3112  
新潟県東蒲原郡阿賀町津川580番地  
発行責任者：議長 遠藤信也





新年あけまして  
おめでとうございます

議長 遠藤 信也

輝かしい平成19年の新春を迎え、町民の皆様には心からお慶び申し上げます。いざなぎ景気を越えたとと言われる国内経済も、その実態は地域や業種間において大きな格差が生じ、依然として厳しい状況下であります。本町においてはさらに超高齢化社会を迎え、福祉、保健、医療問題に寄せる町民の関心が高まりを見せており、一方では、教育改革や若者の定住対策、地場産業の育成をはじめとする産業振興、商店街の活性化対策等々、重要な問題が山積みしておりますが、合併3年目を迎える今年度から、新たな気持ちで、町民が一致団結し町づくりを進めなければと思っております。

私共議会としても、昨年の不祥事を踏まえ、町民の代表者であり、奉仕者であると言議員の原点に立ち返り、行政と議会は両輪と言いながらも、「互いに独立しその権限を侵さず、侵されず」対等の立場に立つて行動して参りたいと考えております。加えて、町民の目線に立ち対話を重ね、その声を町制に反映し、町民全体の福祉向上と地域の活力ある発展を目指し、自ら考え行動する提案型の議会として、皆様のご期待に添えるよう努力して参りたいと考えております。

この町には、豊かな自然と先人達が営々と築いてきた歴史や文化が多くあり、その素晴らしい環境、特性を生かした夢のある町づくりを進め、この町に住んで良かったと思うように皆さんで頑張つて行こうではありませんか。

本年度も議会に対し、より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、ご多幸をお祈りいたしまして、新年のごあいさついたします。

# 12月定例会

12月3日の町長選挙、議員補選後、初の定例会が12月20日から25日までの会期で開催され、当選議員の議席の指定後、町長の就任挨拶と行政報告につづき、14氏による一般質問が行われた。付議された案件は各会計補正予算8件諮問2件、条例の制定を含むその他の議案6件・請願陳情4件・議員発議5件で、すべての案件を可決し、22日に会期を残して閉会した。

(補正内容は広報あが1月号4ページに掲載)

## 行政報告抜粋

### 町防災計画

県の地域防災計画の見直しを受け、策定業務を進めてきた。1月中旬に防災会議を開催し、県との協議を経て確定し、3月定例会を目処に報告する。

用のため、土地・建物の購入を予定。 鹿瀬診療所に開設した訪問看護ステーションは1月より専任看護師3人体制で実施。在宅養療の充実に努める。

### パスポート

県の事務・権限の移譲を受け、19年4月1日よりパスポートの発給事務を開始すべく準備を進めている。

### 簡水施設整備

倉ノ平地区浄水施設築造工事は、不祥事による工事の中断により、計画工程よりかなり遅れている。施工業者に工程の見直し、工程および施工管理の徹底を指示し、年度内完了に向けて努力する。

### 医師招聘

早々に決定する見込みとなり、旧加藤内科医院の有効活用

# 委員会報告

## 総務文教

委員長 五十嵐 隆朗

町統合中学校の進捗状況について11月28日、教育委員会にて実施した。

概要 阿賀町学校適正規模検討会議において、津川中・鹿瀬中・上川中を対等統合し、ひとつの町立統合中学校を平成20年4月1日に開校する。将来の町を担うにふさわしい統合中学校を円滑に開校すべく6月に阿賀町中学校統合推進会議が設置され専門委員会を立ち上げ検討し方向性がまとまる。内容は校名「阿賀町立阿賀津川中学校」学校の位置は現津川中学校とすることにした。

また、「統合に関する設置条例の一部改正案」も提出され、12月議会に提案をする旨教育委員会からそれぞれ説明を受けた。

### まとめ

推進会議が決定した情報は、町民に提供してほしい。学校施設充実については財政が伴うことであり、統合にむけ支障をきたさないようスムーズに慎重に進めてほしい。スクールバス運行に伴い停留所は安全、安心できるような施設を望む。通学手段については十分に検討してほしい。開校までの期間に生徒・PTAを含めて交流をしてほしいなど、教育委員会に総務文教委員会として申し入れをした。

# 社会厚生

委員長 星 公司

閉会中の所管事務調査を、平成18年10月16日(月)に実施したので、その概要を報告します。

### 調査地

○長野県北安曇郡小谷村

### 調査事項

子育て支援

○第1子5万円 ○第2子10万円 ○第3子以上20万円を

出産祝い金として、支給している。

(少子化対策・若者定住策として、育児にかかる経済負担の軽減を図る)

### 医療費の助成

0歳から中学校就学までを対象としている。

(医療費のうち、3000円は個人負担、小学校就学から卒業までは村単

### 少子・高齢化対象

○出生率は長野県・小谷村とも、全国平均値より高い位置にある。

しかし、社会的要因もあるが、未婚率も高く晩婚化も進んでいるのが現



整然としている小谷村庁舎内

状であり、少子化の歯止めとなっていない。

○高齢化対策として、生きがいや介護予防に力を入れている。

(高齢化率 32・8%)

### まとめ

少子・高齢化対策は過疎自治体の共通した問題である。官民あげて安心して、阿賀町に住んで良かったと言える町づくりに、福祉向上のためより一層の力強い施策が必要である。



統合中学校予定地 (津川中学校)





石田守家 議員

## 町政運営の再建について!!

### 合併協議構想の遵守を

**質問**  
旧4か町村が昨年4月に新設合併し、均衡ある町政発展住民福祉の向上に誠心誠意努めて参りました。

新潟県内は112市町村から現在は35市町村となっております。合併後間もなく旧町村から関連する不祥事、今回の贈収賄事件により、町行政機構は崩壊し分解されました。議会における多くの議論、再三の忠告にもかかわらず町民に多大なご迷惑をかけました、遺憾きわまりない限りと痛感しております。

さて、神田新町長に伺います。  
町政、運営の再建について次の3点から答弁を求めます。  
1、合併後の三川、鹿瀬、上川支所機能の停滞は合併協定と異なると認識していますか？  
2、町政に対する基本姿勢入札問題に関する業者への指導、改善について？

3、選挙公約である合併の原点を重視され、日本一の町づくり構想について以上3点についての決意率直な答弁を求めます。

### 住民の要望に可能な対応を!!

**町長**  
1点目の支所機能の停滞について、本年度の人事異動に際し、本庁に一極集中し、地域住民に不安感を助長、支所がすべて本庁に伺を立てるといふ利便性の欠ける状況、業務の本質を点検、住民の要望に即応可能な体制、必要な部分は人員補強し新年度体制をつくっていききたいと思えます。

次、2点目の町政に対する基本姿勢についてですが、常々私も申し上げています。合併後の町は1万5、000人の住民が佐渡より広い面積の中で生活し、120の集落県内15町村あるが、人口も面積も一番多い町です。町民の目線に立った公正、公平な町政運営、行財政改革



支所内の実態 (鹿瀬)

推進による財政立て直し、職員一人一人の考え、指導監督をし、町政に当って参ります。次の入札問題ですが、発注者の町と発注者側の業者は対等指導というより自ら部分認識をし、建設業法の法律のなか一般競争入札、簡易公募型指名競争入札制度を施行する形など具体的に考えているところです。

3点目の日本一の町づくりでございますが、合併から1年9か月、長い歴史を積み重ねてきた120集落、相互理解を深め、一体感が醸成できる環境整備、町ならではの魅力を創出、安らぎのある町づくりを着実に実現するべく町民と共に取り組むことであり安心して住み続ける誇りを持つ町を考えています。



## 不祥事に対する綱紀粛正への対応は宮澤勝見 議員

**質問**  
今回の不祥事と混乱は郡民に多大な迷惑を与えた。財政難の中、町長、議員補欠選挙に2、200万を費やした。悪い職員のおかげの結果と云うものを職員自から考えているのだろうか。職員に強く認識されたい事は、4年に1回選ぶ町長が職員の不祥事のみでも、政治的、道義的責任を負わされて辞職しなければならぬと云うことであります。言葉に語弊がありますが「土方殺すに刃物はいらぬ、雨の3日も降ればいい」と云う文句がありますが、裏を返せば「町長殺すに何も要らない、職員が3、4回不祥事起こせ

ば首になる」と云うことを念頭に職務に臨んで頂きたい。また、不祥事毎に謝し、職員に徹底させると云われたが通じていないのではないか。チームワークが全くないのではないか。汚職防止策の一つに2、000万以上の退職金がなくなると云う事が一番の効き目かなと話している所でありますが、町長から今後綱紀粛正の姿勢が見えるように徹底されたいのでご所見を伺います。

**町長**  
初登庁すぐに、本庁、支所で緊張感を持って仕事にאתれ。行財政改革をしつかりやる。口ばかりではダメだ。信頼の構築に努めます。役人になるな。住民の目線に立った仕事と縦横組織の更なる連携。各課横断的に情報を張りめぐらせその共有の必要があると云うこと。等を訓示致しました。大多数の職員は日々まじめに汗しているのに一部職員が行為の結果で水泡に帰することがあってはならないと思

## Q 加入率が見込めないケーブルテレビ事業に対する町長の考えは A もう少し時間をかけさせて頂きます

**質問**  
総事業費が27億円で7割が補助なので負担は少ないと前町長は云うが3割でも8億強が町負担だ。工事の追加は必ず有り10億円前後にはなるでしょう。必要な事業ですが町

の活性化の観点から順序を変えらるべきと一年間質問を続けて来ました。契約料、受信料が入らなければ町に財政負担をきたすと前町長は明言し、前所帯加入を求め100か所で説明会をやると言われました。受信料は入って来ない、10年後には特例がなくなり、予算規模が合併前になる事等たびたび考えた上でのご所見を伺います。

**町長**  
合併時に4か町村の一体感をなす事業としての一つの候補であったと認識しています。ただ導入に当たっては慎重に住民の合意が得られるように努めなければならぬと私も認識致しております。若い人からはケーブルテレビだけでなくインターネットの高速化から早く対応するよう強い要望もありました。ケーブルテレビ全部を否定するものではありませんが、多額の費用を投入し、効率的運用することが一番の問題でもあり、4か町村本当の意味での一体感が

なせる一つの手段になるケーブルテレビを考えると、全戸加入が一番の問題だろうと考えております。そのために十分な説明と合意が得られるかどうかと云う点には私も疑義がございます。地域を歩いて見てケーブルテレビはまだ早いと云うが、いらぬと云うニュアンスの声を大分聞いています。私の認識では加入率にすると半分位ではないかと認識しております。調査した訳ではありませんが町民の声から判断してそんな状況ではないかと感じております。町民から理解を頂くために少し時間がかかりました。時間をかけてさせて頂きます。本来ならば来年度事業の執行に入る予定でしたが調査も致しておりますので検証も含め時間を下さい。町民の理解合意がなければ1年と云わず議会の同意を求めます。



# 阿賀町の一体化を目指して



高橋 渡 議員

**三川地区が離れていくような気がする**

**質問**

合併前から津川地域は郡都として、中心的役割を担ってきたが、現在も同じで公共機関の集中地域です。県立津川病院、県立阿賀黎明高校の入学状況、商工業の利用状況は、三川地域が地理的要件もありいま一つ一体化していないような気がします。県立津川病院の利用状況も三川地域のほうは新発田、五泉、新津方面が多いと聞いています。診療科目が多いためと思えますが、議長会を通じて県に拡充をお願いしています。阿賀町全体の基幹病院としての位置付けを確固たるものにでき

**魅力のある中心地づくりに取り組みたい**

**町長**

地理的条件はやむを得ないものと思つていますが、それぞれ4地区には歴史と文化があり特性を生かした一体感ある町づくりが不可欠で、とりわけ津川地区は商店街と工業団地を持つ2軸の活性化が一番の力ギであり、発展する事により町全体が潤う事と思うので魅力のあるものをつくり出せる組織をつくってみたい。

**他地区にない業種振興策を図れ**

**再質問**

津川地区の商店街は大型店舗の影響を受け、苦しい経営を余儀なくされています。他地区にはない肉屋、漬物、和菓子、パン屋さん等たくさん業種の方が営業しています。商工会と一体となった仕組み



津川のメインストリート

系を構築して行く必要もあると思つています。

をつくつていただきたい。役場の皆さんからも多に利用していただける仕組みづくりも必要と思つていますが如何か。公共交通機関については上川よりの2方向からの福祉バスで天満、平堀地区からの皆さんも利用出来るような体制が必要と思つています。旧態依然とした対応は改めていただきたい。三川地区からは路線バスが1日3回の運行になっていきますが通院の足としての利便性を図る意味から増便を検討していただきたいと思つています如何か。

**町長**

バスについては、かつて三川駅から通しのがあったわけですが乗り手が少なく廃止になった経緯があります。現在どうあるべきかも考えていきたい。西会津町の町民バスについてもあわせて参考にしながら検討してはと思つています。商店街の事については人を呼べる魅力をつくつて行く事を地域の皆さんと一緒にやらなければならないと思つています。

# 阿賀町再生に強いリーダーシップを



伊藤 武一 議員

1年8か月で新生阿賀町は職員の度重なる不祥事で首長の辞職、目を覆うばかりの失態続きに町民の多くは、失望し憤りさえ感じられます。町内外に大きな汚名を残した前町長は混迷する行政の責任は自分であり新体制による町の再生が必要として辞職した。出直し選挙の結果、町民の大きな期待の中で新神田町長が誕生致しました。一日も早く行政の混乱と町民の不信感を取り除き、正常かつ健全な行財政を築き上げることが大きな課題です。強力なリーダーシップを発揮し職員の人材育成が肝要と思つています。町長の手腕と長年培った経験を發揮し健全な行財政を期待するものであります。

**質問**

町再生の抜本的改革が必要と思つて、どのような行財政運営を目指すのか尋ねます。

**町長**

基本理念である豊かな自然、輝く文化、安心の町の実現、行政改革大綱においては、職員の意識改革のもとで積極的

に取り組み厳しい財政状況を踏まえながら、きちんと整理把握し、逼迫した財政状況であり、収支バランスの改善に取り組みます。行政面では、支所のあり方を含めた組織機構については合併にふさわしい体制整備を図る、入札制度については新年度から新たな制度のもとで実施出来るようにしたい、住民が納得しご理解を得られるような改善改革実施に取り組んで参りますのでご理解下さい。

**質問**

少子・高齢化、福祉、保健医療の取り組みについて考えを問う。

**町長**

福祉施策として、保育サービス充実、医療費の削減、子育て支援ネッ



民間による養護老人ホーム建設予定地（九島）

トワークが重要。高齢者福祉については、一人暮らし、高齢者のみの世帯が安心して生活出来る支援が必要である。対策を考えていきたい。保健対策については、基本健診介護予防教室、早期発見早期治療、予防対策強化避地診療訪問看護等の支援体制整備を進めたい。

**質問**

合併特例10年間で建設計画のとおり町の将来を見通せるのか尋ねる。

**町長**

残る8年間で合併協議会での計画というものを堅持し合併効果の見える施策を構築して参りたいと思つています。

**質問**

有料老人ホーム仮称上川の里の建設計画の進捗状況は。

**町長**

県の事前審査や設置届けの遅れ、建設資金の調達が困難で現在工事を中断している。

**質問**

当初計画説明より1年も遅れているのに何の説明もないのは何故か職務怠慢とも捉える。

**町長**

ご指摘されれば、懈怠していたと言わざるを得ないと思つていますので、誠意を持ってこれからは、説明をいたすよう指導致しますのでご理解頂きたいと思つています。





# 町政に対する町長の 姿勢をたず

宮川 弘 懿 議員

## 給与の肩代わり？

【質問】

奥阿賀振興協議会は、構成団体がなくなったが、里創プラン補助金の受け入れ先として残された。補助金が町に歳入されると決った時点で、精算処理されるべき機関であった。17年度決算書によれば歳出の6割が民間法人の人件費であり、協議会が行った事業が出ておらず、単に収支の帳じり合せに見える。法人の給与の肩がわりのような支出は違法ではないのか。

## 局長の人件費

【町長】

新知事の方針から、町が補助を受け、NPO法人に直接事業委託する事となった為、協議会は成立しなくなっており、17年度は暫定的に残し3月末に解散した。協議会への補助金は、事業および事務局長に係る人件費である。また協議会の余剰金は、町一般会計に雑入処理した。経過的措施により誤解を招いた部分は再検討する。



全国グリーン・ツーリズムネットワーク新潟大会

## 森林管理に 専門技術員を!!

【質問】

町は県内第2の面積を有しその95%が山林であるが、過疎・高齢化の進行や恒常的な木材価格の低迷により、森林の荒廃が著しく、森林の多目的機能の維持が困難な状態にある。  
森林は継続的・包括的な管理が重要であり、森林計画等で行政が一元管理してゆくことが望ましい。専門技術員の必要性を感じるが、導入に関する考えを伺う。

## 今後、 検討

【町長】

担い手不足は深刻な問題であり、異業種参画も考えに入れ、森林保護の対応を図りたい。  
森林計画は、町一本化して林政担当が管理しているが、今後も検証してゆく。  
専門技術員に関しては、新たに採用しなくても対応できると思うので、今後の課題として鋭意考えてゆく。



適正管理されている林（切り捨て間伐）

## 副町長制の 運用は慎重に！

【質問】

前町長るとき、1人の助役ではなく、2人の助役がいないと仕事ができないと言われる我々も、渋々賛成しました。このことは、町民にとって非常に落胆させるものでありました。財政が厳しいことは、町民の周知しているところであり、財政の無駄をなくすことは、多くの町民の願いでもあります。そこで、この副町長制については慎重に運用して欲しいと思っています。ただいまのところ研究のところかと思いますが、ご答弁を願いたいと思います。

## 新年度に対応

【町長】

地方自治法が改正され、副町長制がしかれることになり条例で定めることになっておりますが、新年度になってから1名置こうと考えを持っており、これまでの助役制度とは違い、地方公共団体の

## 町長の考える 合併効果とは何か

【質問】

町民すべてが合併してよかったですと感じたいところですが逆に合併して悪くなったという声の方が多く聞かれます。そこで町長が考えておられる合併効果、町民が考えている合併効果とはどうゆうものと考えておられるのかお答えしていただきたい。

## 新町建設計画を着実に実現 して住民のニーズに答える

【町長】

悪化する財政事情、過疎化する高齢化の中で、旧4か町村の特性を生かしながら、新町建設計画を実現してゆけば

## 談合防止の 具体策は

【質問】

皆さんが喜んでいただけるまちづくりが実現すると思っています。  
町長選を通じ談合防止等強く訴えておられましたが具体的などのような考えでおられますか。

【町長】

一般競争入札を含めて、公募型の指名競争入札、簡易型の指名競争入札等を検討し、新年度に対応できるようにしたいと思います。

## クリーンな 行政運営を

【質問】

町長の公平公正な行政運営が、職員のモチベーションを高め、町民の協力を最大限得られる方法だと思えますが、

【町長】

いかがですか。  
クリーンな行政サービスは、何よりも職員の意識改革が必要不可欠であり、町民の願いを的確に聞きとるセンスを磨いてもらい、町民の要望に対応できる能力を身につけてもらわなければならないと思います。



現在空いている助役室





# 「障害者福祉計画」は ニーズを反映した内容に!!

波田野 泰博 議員

同事業は指摘のような内容であるが、相談支援事業については、社会福祉士、あるいは精神保健福祉士などの専門職の配置が必要となるので、当面中東福祉会に委託するが通常の相談業務は、役場、支所の窓口で対応できる体制をとる。また地域活動支援セン

町長

**生きがいの持てる支援  
事業の構築に努める**

「障害者自立支援法」が10月より本格施行となり、市町村にも、「地域生活支援事業」が義務づけられた。同制度は市町村の創意工夫や利用者状況に応じて柔軟な対応が求められる制度であり、具体的には移動支援、相談支援、日常生活用具の給付または貸与等の事業であるが、町ではどの様な内容でのサービス提供を検討されているか、伺いたい。

質問

**地域生活支援  
事業の内容は!**

ター機能強化事業ですが、「あがの作業所」「ひまわりの家」については、19年度の運営等は現状のままと考えているが障害者の皆さんが、地域で生きがいを持って生活できる様な支援策を構築してゆきたいと考えている。

質問

**「障害者福祉計画」の内容  
はニーズを反映したものに**

「障害者福祉計画」の策定にあたっては、実施済の障害者の意識、ニーズ調査の結果を考慮の上、財政抑制のため、策定でなく、ニーズに沿った、障害者にやさしい、阿賀町ならではの特色のある計画策定を望むが、町長の考えを伺いたい。

町長

**独自性、実効性のある  
内容の策定に努める**

8名の委員で構成する、障害者福祉計画策定委員会、検討している。この計画の策定の意義は、障害者にとって最も身近な市町村が、福祉施

**いやしの  
里づくりを!**

かつての岩手県沢内村の故深沢辰雄村長は生命の尊厳を政治のメインテーマに掲げ、当時、全国ワースト・ワンの乳児死亡率だった同村を、死亡率ゼロにまでした堅い信念を持



あがの作業所入口 (津川)



# 老朽化しているひまわりの家と 三川中学校の対策は!!

山口 周一 議員



ひまわりの家の移転予定地 (三川駅)

ひまわりの家は、昭和46年に白崎保育として建設された。平成10年に、ひまわりの家に転用した施設です。施設そのものの老朽化が進み、早期の建て替えかまたは移転が必要と判断し、応急処置にとどめていたのが現状です。三川駅に用地はありませんが駅舎も駅舎としての機能を有し、他にも利用できる状況です。すぐに利用できる点で、駅舎の

質問

**ひまわりの家  
どうする**

障害者自立支援法が4月に施行、10月より全面開始、施設利用者の負担も増えていると聞き及んでいる中、町には15才以上で知的障害、身体障害、一般就労が困難な人に対し、自立できるような機能訓練作業訓練、生活指導を実施している通所作業所が2つありますが、三川のひまわりの家の老朽化が著しく進んでいます。屋根は4か所の雨もれがあり

町長

**三川駅舎の  
利用を検討**

町の障害者通所施設は、あがの作業所とひまわりの家、2か所を開所しております。三川駅付近に町の所有地があり、施設建設計画があると聞いておりますが、具体的にどうなのか、町長の所見を伺います。

質問

**三階上部より  
外壁が落下!**



老朽化している三川小・中学校

県下初の小・中連携校に踏み切った三川中学校、他の市

**駅舎の利用  
早期実現を!!**

社会環境に対応するのが、難しい子供達が通所するわけですから、駅舎の利用、早期に実現できるようお願いいたします。

町長

**平成20年度に  
大規模改修を計画**

老朽化による校舎の対策ですが、建設後40年余りを経過してきています。一昨年、小学校部分を増築した中で、修理もしてありますが、今回外壁剥離があったと聞き及んでいます。今回応急処置で対応してありますが平成20年度に、三川中学校大規模改修が計画されております。財源と計画を再検討し、危険性の高い施設から順次取り組んでいきたいと考えております。

った村長であり、その偉大な功績は今でも語り継がれている。町の現状は、県下でも1、2位の高齢化率です。財政厳しき折ですが、保健医療に関することだったら、阿賀町の神田町長の施策に見習えと言われる位の熱意を持っていやしの里づくりに邁進して欲しい、それには、高令者と障害者に優しい施策を!





齋藤 秀雄 議員

## 町政運営について



入札予定価格を管理（出納室）

### 入札制度改善を

【質問】

入札制度には、指名入札と一般入札がありますがどちらを考えているか伺います。業者ランク制度があります。が町単独での制度を検討されてはどうか伺います。入札を公平に期する為指名委員会を公開にすることを考えてはどうか伺います。地域の安定を考えるとき阿賀町経済を支えている企業育成への考えを伺います。

### 制度改革を実施

【町長】

入札制度については協議検討していく中で必要な改革は実施していくつもりでありま。しかし町独自のランク制度については指名委員会に専門的知識を有する者を加えてはどうかと思っています。地域企業には社会的モラルを守るにより色々な施策を講じて対応して行きたいと思っています。

### 第3セクターは限界

【町長】

指定管理者制度の中で出資者を募り参加して頂き就労の場を確保拡大してはどうかと思っています。官民で対応することがセクターであるから天下りだとは思っていない。厳しい経営をお手伝いしていただける適任者がいれば採用していきたい。

のまちづくりだと思っていま

### 勧奨退職について

【質問】

勧奨退職制度運用について合併時に町村別に規定があり職員は生活設計をされてきたが人員適正化計画の策定から一律に実施されようとしています。ですが天下りとあわせどのように考えか伺います。特に専門職の場合は考慮すべきとおもいますがどうか。勧奨退職を拒否した場合職員への対応をいかがされるのかも併せて伺います。

### 人員適正化へ協力を

【町長】

早期退職者や勧奨退職を勧め適正化計画を実施していくその上で必要な制度の見直しを検討していくつもりです。勧奨退職を拒否した場合職員への対応は報復的措置は規定がありませんが管理職からは外れてもいます。

### セクター等の改善計画を

【質問】

町長は選挙時後援会報で公設民営化を掲げていますが、説明願います。あるセクターは公的資金（税金）を導入して経営改善を検討しているようですがいかが考えか伺います。職員の天下りはどのように考えか伺います。

### 地域の特性のある町

【町長】

当町には多くの宝があるというところですが具体的な考えを、自ら答弁願います。

町内各地域の特色ある産業を積み重ね住んでよかった町安心安全の町づくりが日本一

### 事件を説明 町民の信頼回復を!!

【質問】

贈収賄事件で町幹部職員が逮捕され、長谷川町長は辞職しました。当然、新町長は事件の幕引きをする事なくその原因を徹底説明し再びこのような事件がおこらないよう町民の信頼を回復することが第一の任務と考えます。

料が全部押収されています。起訴事実の中で予定価格が漏れているということは考えられないことです。

長が予定価格をつくり、収入役が金庫に保管し、入札日まで預かるというのが本来の姿でありますから漏れるはずがないわけであり。そういうことで、ご指摘された事実説明については今後とも可能な限り続けてまいります。

### 予定価格なぜ漏れたか信じられない

【町長】

当然私もそのように考えておりますが、いかんせん本人はもとよりこれにかかわる資

### 予定価格の公表を含め入札制度の改善を

【質問】

今回の事件は町幹部職員が入札予定価格を業者に漏らしワイロを貰ったと言うことで

### 事前公表は弊害がある

【町長】

予定価格の事前公表しているのは新潟市、三条市等4市町村、事前公表と事後公表の併用をしているのは長岡市、新発田市等16市町村です。閣議決定された公共事業の入札および契約の適正化の指

### 職員の採用面接は第三者に

【質問】

完成間近な城山浄水施設

針によれば、予定価格の事前公表は予定価格が目安となつて競争が制限され落札が高どまりになることや建設業者の見積もり努力を損なわせること。談合が一層容易に行われる可能性がある等、慎重に対応するよう通知があり、町として、当面予定価格の事前公表はいたしません。

### 3年を目途に移動

【町長】

人事異動に関する件であります。採用後の一定期間、多様化する行政諸問題を取得するため、3年程度をめどに移動するということ。理想とされておりますので、今後その線に沿って進めてまいります。

### 今後そういう方向で進めていく

【町長】

職員の面接試験は第三者に

### 職員を、同じ職場に長く置くな

【質問】

30年近くも同職場から動かないことが、今回の事件に結びついておるのではないかと、どんなに優れた職員であつても同じ職場には5年以上置くべきではないと思いますが、町長の考えはどうですかお伺いします。

公金を扱う職にある部門は特別に考慮していかなければならないと思っております。

## 汚職事件の徹底説明と再発防止を



薄 巖 弥 議員



# 職員教育に本腰を



神田 八郎 議員

## 制度よりも人間の倫理観が大切

質問

まず、この度の町長選挙を通じて、つくづく思うことは町村合併から1年半が経過し、もう津川だ、三川だ、はたまた鹿瀬も上川もなく、町は一つの町なのだと言う実感です。町を早く本来の軌道にのせてもらいたいと言う町長の総意の表れがこの度の結果でありその意味で、この1年半は貴重な年月であったと思います。さて合併後のこの1年半を振り返るに、実に職員の不祥事が多発しました。消防署の職員、給食センター職員のあるまじき不祥事、数年来の税務課職員による初歩的課税ミス。そして今回の町長出直し

## 職員は住民全体の奉仕者である

町長

職員の採用時には、自ら国民全体の奉仕者として宣誓をしているのですから、その原点に返って行政事務に取り組んでもらいたいと思います。今後は、職務区分に応じた職員研修に積極的に参加させると同時に、昇給に反映させる勤務評価の検討等の職員の管理体制の強化が必要である職員の倫理観についてはやはり、自ら公僕であるとの意識の醸成に努めたいと思います。

## 人が変われば役所が変わる

再質問

ポール・ジェイ・マイヤーという人が提唱したSMIプログラムが全国的に紹介されており、職員（ひと）が変われば組織（やくしよ）が変わる。そして組織（やくしよ）が変われば市町村（まち）が変わる。市町村（まち）が



新設された本庁総合案内所

## 120集落の実情を職員の目で

町長

何より大切なことは、やはりまず職員に町の実情を知ってもらう。この町のために自分が何をやるかという観点からも120の地域を全職員に行ってもらい、自分の目で確かめ、そして住民の声を直接聞いてもらう、それを町づくりに反映させるといっても必要ではないかと思っております。今ほどご提案いただいたことについても十分参考にさせて頂きたいと思っております。

# 行政サービスの更なる向上を



土屋 勝則 議員

## コンビニ納税の導入を

質問

今後の行政サービスの向上につながるべく頂くためにと思い、2点提案の質問をさせて頂きます。

1点目は、納税に関する事ですが、一般的に、町民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税などの地方税の支払いは、役所の窓口や銀行郵便局などの金融機関を通して行われておりますが、すでに他の自治体では、利便性や徴収率アップなどを目的に、コンビニエンスストアでの納付を可能にしているところもあります。勤務先が町外に通勤の方や、残業等で帰宅時間の遅いサラリーマンが時間を気にしなくても「土・日」24時間身近な場所で納付できます。納付機会の拡大、税の収率アップにつながると思いますが、いかがお考えでしょうか。

## 費用対効果生むには時期尚早

町長

最近各方面から検討されていることは、ご承知の通りです。しかし、この導入に関しては、納税通知書および納付書の変更に伴う経費や、委託料などの経費がかなり多額になり、その後の運営経費も月々1万円プラス1件につき60円から100円程度がかかると予想されます。現在当町における収納率は決して悪くない。収納組織がそれぞれ地域にしっかりとしている。

しかしその中で若年層などの留守の多い家庭が、不便だという声も確かにあります。費用対策効果を考えると、現状からして、もうすこ



身近なところで納付を可能に

## 請負金額の表示を

質問

次に、町内における公共工事。その工事中案内板の表示

し時間がかかると思います。（県内の自治体でコンビニ収納を導入しているのは湯沢町だけ）

## 現段階ではムリ

町長

工事中案内板については、新潟県土木工事標準仕様書に基づき、設置、管理の取扱が定められている。町独自で作成はしていない。県の標識設置要領が改正されれば変更もあるが、現段階では表示しないのが現状。将来的には金額表示の可能性もあると思うがむしろ広報等を通じ町民の皆さんに知っていただくことが今の段階では必要であると思う。





# 新年度予算と 福祉施策について

星 公 司 議員

## 危険箇所には橋を！

質問

行政報告で毎日が安全で、安心な町づくりを掲げています。町道鹿瀬当麻線である深戸地区の道路は集落までの中間に急カーブの箇所があり大変危険でまた地すべり対象にも指定されています。

この急カーブは住民生活に支障を来しています。

国道459号線の角神街道が交通止めになりますと深戸地区は迂回路となり交通量も国道と同じで危険です。

冬はこの急カーブはアイスバーンとなりますので、早期の道路改良が必要と思います。町長の考えを伺います。

## 安心で安全な 町づくり

町長

安心で安全な暮らしを続ける町づくりは私のモットーであります。

道路に限らず、すべてにおいて意を尽くしてまいります。



深戸への入口カーブ地点（橋がほしい！）

## 住民が こまっているもの

質問

安全で安心に暮らせる道路の確保です。

## 確約はできないが

町長

新年度でどう対応できるかその辺もあわせて検討していただきたいと思いますが、私も、確認するところまではいきませんが、そういう、私の考え方も理解していただきたいと思います。



高橋の地すべり（鹿瀬）

## 一層の福祉の 充実を図る

町長

1月から専任看護師3人体制で実施し、訪問看護の需要にこたえ、安心できる在宅医療サービスが提供できると期待している。

福祉保健医療の体制の充実について一層、力を入れていきたいと考えている。

## 保育料免除で 子育て支援

質問

少子化対策として、保育料を全額免除する、またその意気込みで取り組む必要がある。そうでなければ少子化の歯止めとはならないと考える。

## 今後に期待を

町長

即座に免除することには至らないが、今後の施策への反映にご期待をいただきたい。

## 福祉施策の反映を

質問

町の人口は1万5,000人を割ったが、改めて少子・高齢化対策を重要課題として取り組み、19年度予算に反映させるべきである。

## 十分に考慮する

町長

今のところまだはつきり言えないが、小規模多機能施設（グループホーム）などの設置を含め、継続されている事業内容を精査の上、19年度福祉予算について十分考慮していきたい。

## 利用者本位の 施策を

質問

少しでも、在宅介護の負担の軽減を図るため、「訪問看護ステーション」のサービス低下につながる施策は絶対とすべきではない。



いつまでも健康で！



6平方メートルあまりの岩肌の一部から、絶え間なく水が湧き出している。一日あたり約110トン余りの湧水があり、水温も年間を通じて11度と冷たく、水質も優れている。

その昔弘法大師が行脚の途中この地に立ち寄り、村人にこの清水をもたらしたという言い伝えから「弘法清水」とも呼ばれている。



阿賀の里の中庭(桂清水)

## 地域の伝統・文化

### 福海観音堂《津川編》



雪囲いされている福海観音堂

新善光寺の境内にある、町指定文化財の福海観音像を安置するお堂である。上半身と下半身がホゾ差しで組まれている珍しい石像である。

越前三国町西光寺の品誉上人が新善光寺に迎えられたので、信徒が石像を贈ったが、新潟の海に沈んだ。漁師が見

つけ浜辺に祀つたのを、浅井家がお堂を建て守ってきたが296年目にあたる平成2年に、新善光寺に寄贈された像である。(津川町の歴史と文化財 津川町教育委員会)

この福海観音堂は、町外の方々が、尋ねてこられます。

### 新桂清水《三川編》

新名所誕生(石間)

大きく蛇行しながら、ゆったりと流れる阿賀野川、桂清水は、釣浜橋右岸より旧国道に入り、車で1、2分のところに湧き出ている。近くには道の駅「阿賀の里」や阿賀の川ライン舟下り下船所などがあり阿賀野川観光の中心となっている。

桂清水の名は、弘法大師が清水を出す際に、桂の木の杖を用いたことがその由来となっている。その水源から阿賀の里まで導水管により水を引いたその水香場が新名所桂清水であります。是非一度足を運んで見て下さい。

## 区長の意見・提言

### 閉校々舎を活用して日本一 老人福祉の町に!!

合川区長 加藤 謙三

今、全国的に老人介護施設が不足していて、入所待ちの人や脳梗塞等により身体機能に障害があり、リハビリがままならない人たちが多勢いると聞いている。

そこで、小中学校の統合に伴い不要となった空校舎や体育施設を改修して特養ホームや宿泊付リハビリ施設として活用してはどうだろうか?

入所対象者は、町民に限定せず県内外からも広く受け入れることとし空校舎等いくつかをこれに当てれば収容能力は数百人を超える規模を確保できる。もちろん魅力ある施設でなければならぬから快適な施設空間と充実した設備にし、医師、看護師、介護師及び訓練士などの人材の確保、運営のノウハウ習得が必要である。また学校施設の転用問題もある。

でも、これらの障壁をクリアして実現されたとき、200〜300を超える人の雇用が見込まれ、大勢の



17年春に閉校した下条小学校(熊渡)

人の出入りが予想され物流増加による経済効果も期待できる。更には現場職員定数の適性配置問題の解決も凶るなど、町政の活性化に与えるメリットは大きいと思われる。素人の発想で笑止の至りかもしれないが、全国に例を見ない取り組みとして、その可能性を検討してみる価値はあると思うのだが?

### 公衆トイレを水洗に!!



菱潟区長 星

壽徳

国道459号「菱潟全海堂」の立看板が目印。区民の大半は70才以上なるも女性方は健在でゲートボール・銭太鼓・いきいき教室等に励んでおります。

全海法師は即身仏です。阿賀野川の改修は有名でその名が知れ渡って現在に至っております。縁日大祭(御開帳)は毎年7月8日に行われます。参拝者は大半車利用で町の駐車場と公衆便所を使用します。衛生上不安な旧式トイレです。合併前に改築の約束を貰ったのですが今もって建替はされていません。縁日だけでなく普段でも拝観や観光になる方々がございます。集落の入口にある駐車場とトイレは地元菱潟区の顔です。特別に飾り立てる必要はありませんが、せめて水洗様式位にはして貰いたいものです。

### 各区長会から審議委員を

機会ある度に豊実区長会で検討考案の上作成した要望事項につき、審議会では如何なる判断をされるのかその審議検討の過程を当区長会としては知ることが出来ない。委員がないからである。一人でも委員がいるならば審議会での貴重な意見や識見の一端をきかせて貰い勉強会を持つて当区域の維持発展の策に役立たいと念願しています。

区長はその区民から直接選ばれた代表者です。住民代表の声を審議会へ伝える機会を得させては如何かと思いますが、どうですか。



全海堂の御開帳(即身仏)